

インバウンド対策説明会開催実施報告

○説明会について

日時・場所は以下のとおり

開催日	場所
平成30年6月20日(水)	八代総合庁舎(県南広域本部) 大会議室
平成30年6月25日(月)	菊池総合庁舎(県北広域本部) 大会議室
平成30年6月26日(火)	阿蘇市農村環境改善センター 農事研修室
平成30年7月 9日(月)	天草総合庁舎(天草広域本部) 大会議室
平成30年7月11日(水)	熊本市国際交流会館 6・7Fホール

○次第

- ・国際スポーツ大会の概要(県)
- ・トリップアドバイザー、インバウンド成功店舗の紹介(シンクガービッジ)
- ・多言語コールセンター、キャッシュレスサービスについて(くまもとDMC)
- ・補助事業の案内(県)

○報告内容

- ・説明会全5回における出席者は合計200名。
- ・トリップアドバイザーは、多くの外国人観光客が参考にしている旅行関係の口コミサイト。熊本は活用率が低い。そのため旅行前に外国人が熊本について調べても情報が少ないため訪れる機会が少なくなってしまう。また、海外ビジネスは市場性で決まる。口コミを活用して外国人のニーズを知る必要がある。
施設のオーナー登録は無料。情報発信ツールとして積極的に活用を。
- ・実際にトリップアドバイザーを活用した飲食店を紹介。その飲食店はトリップアドバイザーでエクセレンス認証(高評価の口コミを獲得している施設)を取得。外国人向けメニューの作成方法や、価格設定方法等を紹介した。
- ・その他八代市の説明会では呉服の美都の蔵原様、熊本市の説明会では山城屋の二宮様にお越しいただき、インバウンド対策として取り組まれていることを発表していただいた。
- ・説明会出席者からのアンケートには、交通インフラ、多言語の看板・標識の整備、wi-fiの整備、外国人向けの観光情報発信などを行政の支援サポートとして必要であるという声をいただいた。